

ともに生きる



プラごみゼロ

環境

かめおか

～世界に誇れる環境先進都市・亀岡市～

No.006

2026

特集号



ラボで遊び、ラボで学ぶ

サーキュラーかめおかラボ特集



各家庭で不要となった物を持ち寄ってリユースするエコでお得なイベント。参加者は不要品を持参するだけ、持ち帰るだけでもOKです。おもちゃや陶器など毎月持ち寄るテーマが変わります。



いつも子どもと楽しみに参加させてもらっています。毎回テーマが違うので新鮮で飽きません！

voice

8日 物々交換市

voice

服の再資源化のプログラムに参加しました。学んだ内容を学校（洛西高校）に持ち帰り、学園祭の出し物に活かすことができました！



8のつく日は
ラボに行こう！
めぐるひろば
Project

18日 グリーンラーニングプログラム

例えばプラスチックや古着のリサイクルの過程を体験できるワークショップなど、多彩なプログラムを実施。自らの体験を通じ、サステナビリティの大切さを学ぶことができます。



voice

トミカのおもちゃと一緒に修理してもらいました。うれしくて手伝ってくれた人にお礼の手紙を書きました！



28日 リペアカフェ

「リペアカフェ」はオランダ発祥で、今日本でも広がりを見せるユニークな取組。少し直せば使えるような日用品を持ち寄り、皆でお茶をしながら修理します。捨てるのではなく「修理」を選択肢に入れることでごみを減らし、地球にやさしい暮らしをしてみませんか。



めぐるひろばとは？



ヒト・モノ・環境がめぐり、つながる

令和6年8月にオープンしたCircular Kameoka Lab（略称ラボ）は、市内外の皆さんに環境への取組に親しんでもらうための情報発信・交流拠点です。そのラボを舞台に、令和7年から新たにスタートした市民共創型の取組が「めぐるひろばプロジェクト」です。

テーマである「環る（めぐる）」から連想する毎月8のつく日に様々なイベントを定期開催。子どもから大人まで「サステナビリティ」をもっと身近に、もっと楽しく、そして、わくわく“するもの”として感じられる機会をお届けしています。

- 8日 「まだ使えるモノ」を次の人へつなぐ「めぐる環(わ)物々交換市」
 - 18日 循環を学ぶ体験型の「グリーンラーニングプログラム」
 - 28日 「物を大切にする」想いを育む「リペアカフェ」
- 詳しくは左のページをcheck！

information

Circular Kameoka Lab (サーキュラーかめおカラボ)



住所 亀岡市保津町下中島59-1
 開館時間 午前9時～午後5時
 ※めぐるひろばプロジェクトの詳細や各イベントの開催時間は開館時間と異なりますので、HP等からご確認ください。
 電話 0771-21-9340
 休館日 毎週月曜（祝日の場合はその翌日）、年末年始
 設備 Wi-Fi、エレベーター、多目的トイレ、給水機



Let's go!

..ごみ拾いが競技になった!..

『スポGOMI-亀岡市長杯-』開催

「ごみ拾いはスポーツだ!」を合言葉にした日本発の新しいスポーツ「スポGOMI」。市制70周年記念イベントとして実施した競技の様子をご紹介します。

11月23日、JR亀岡駅周辺を会場に、市制70周年記念「スポGOMI-亀岡市長杯」を開催しました。本市でのスポGOMIの開催は今回で3回目となり、過去最多の42チーム・126名に参加いただきました。

当日は霧深い朝となりましたが、参加者たちはルールやエリアの周りを健康づくりの一環として皆さんもごみ拾いを始めてみませんか。

11月23日、JR亀岡駅周辺を会場に、市制70周年記念「スポGOMI-亀岡市長杯」を開催しました。本市でのスポGOMIの開催は今回で3回目となり、過去最多の42チーム・126名に参加いただきました。

競技結果は、ごみの総量が84kg、うち11kgを拾ったチーム「drunk」が優勝されました。

り方などを入念に確認した後、速足でごみ拾いに出発。チームで協力しながらたくさんのごみを拾っていただきました。競技結果は、ごみの総量が84kg、うち11kgを拾ったチーム「drunk」が優勝されました。



みんなで作戦会議



チームワークが大切!



表彰式&賞品授与

ひろがるエコウォーク活動

エコウォーカー募集

「エコウォーカー」は、散歩や通学・通学の途中で気軽にゴミを拾うボランティア活動です。登録者は2,700人を超えておりエコウォークの輪が広がっています。

登録はこちら!



エコウォーカーキッズ

エコウォーカーキッズは子どもたちによるまちの美化の取組です。保育所(園)・認定こども園・幼稚園の子どもを対象に、市内各所で活動いただいています。



story

アユモドキの「あゆまるくん」とコオイムシの「コोकくん」は美しい海に興味津々。保津川で見つけたペットボトルごみに入ってオオミズナギドリのおじさんに海まで運んでもらうも途中で落下してしまいます。

きれいなはずの海であゆまるくんたちが見たものとは...



..アユモドキが大冒険!?

紙芝居「あゆまるくん海へ行く」完成

海のプラスチックごみ問題をたくさんの人にとってもらおうと、子どもたちが企画・制作した亀岡オリジナルの紙芝居が完成しました。

紙芝居はYouTubeでも公開中!



本市では「プラスチック製のレジ袋の提供禁止など」まちの暮らしから海洋プラスチック問題の解決に取り組んできました。

このような活動を子どもたちに分かりやすく伝えるため、子どもたちが環境について自ら学び・絵を描き・言葉を考えて物語を作る「環境紙芝居」の企画をスタートさせました。

登場する魚の絵を描いてみたり、セリフを考えてみたり、子どもたちのアイデアと「かめおか霧の芸術祭」のアーティストの力が合わさって20ページに渡る紙芝居が完成。ラボのオープン一周年記念イベントでお披露目され、演者も聴き手の子どもたちも紙芝居からたくさん学びを得ていました。

今後、市のイベント等でも上演しますのでぜひご覧ください。



ゴールをめざせ、リサイクルすごろく

プラごみ大変身の旅

お家から出たプラスチックごみが、新しい製品に生まれ変わるまでの長い旅路をたどってみましょう！



循環型社会への新たな一歩

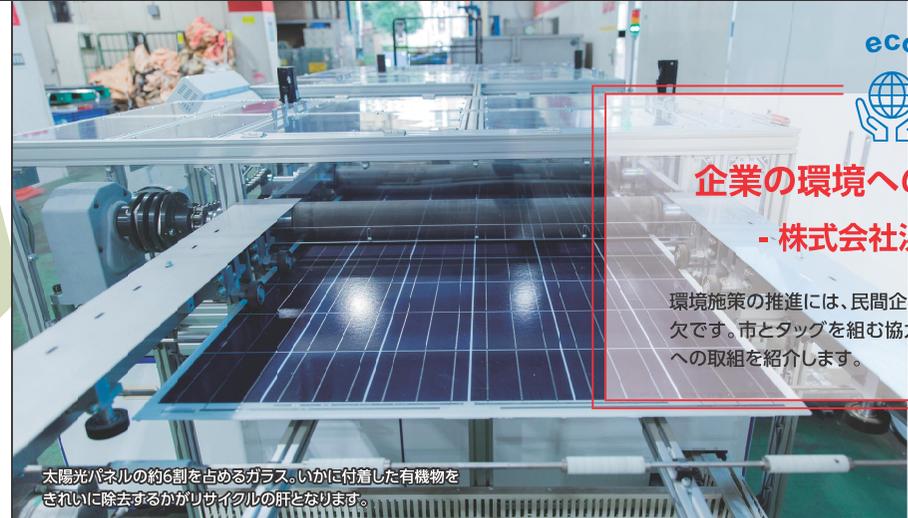
本市では、トヨタ紡織株式会社や関連企業と共同してプラごみから車の部品を作る実証実験に取り組んでいます。



企業の環境へのAction

- 株式会社浜田 -

環境施策の推進には、民間企業との連携が必要不可欠です。市とタッグを組む協力企業の皆さんの環境への取組を紹介します。



太陽光パネルの約6割を占めるガラス。いかに付着した有機物をきれいに除去するかがリサイクルの肝となります。

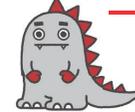


太陽光パネルのガラスから作られたグラス

お話を伺った浜田社長

上部:有機物を取り除き水平リサイクルが可能になったガラス

Information

 **社名** 株式会社浜田
住所 大阪府高槻市真上町2-2-30
業種 産業廃棄物の分別処理再資源化を中心とした環境ソリューション企業

株式会社「ハマゴン」

同社では、「環境課題を価値に転換し、世界をインスパイアする」というパーパス(企業の存在意義)のもと、産業廃棄物の適切な処理とリサイクルの推進に取り組まれています。

特に、10年以上前から近い将来起こるであろう太陽光パネルの大量廃棄に着目。研究開発を続ける中で、銀などの貴金属の回収をはじめ技術的に難しいとされていたガラスの水平リサイクルを実現されました。

また、子ども向けの環境教育や分別をテーマとしたイベント「バラシピック」の開催など次世代の育成にも注力されています。

本市とは現在、おむつのリサイクルに関する実証実験を進めるなど、資源を無駄にしない循環型社会の実現に向けて挑戦が続けられています。



株式会社 浜田
公式ホームページ

#無料で
#まとめて
#自宅から
PASSTO
宅配でパストしよう！

みんなの不要品、回収中！

-  LINEでかんたん集荷申込み
-  ご自宅まで配達員が伺います！
-  プロが1点1点丁寧に選別！
-  次に必要とする誰かに届けます！

本市と「かめおか未来づくり環境パートナーシップ協定」を締結する株式会社ecommitでは、自宅から不要品を無料配送できるサービス「PASSTO(パスト)」を運営されています。家に眠る不要品を売るのでも捨てるのでもなく、次の人につなぐ新たな選択肢です。便利で環境にもやさしいサービス、ぜひご利用ください。



詳しくはこちら

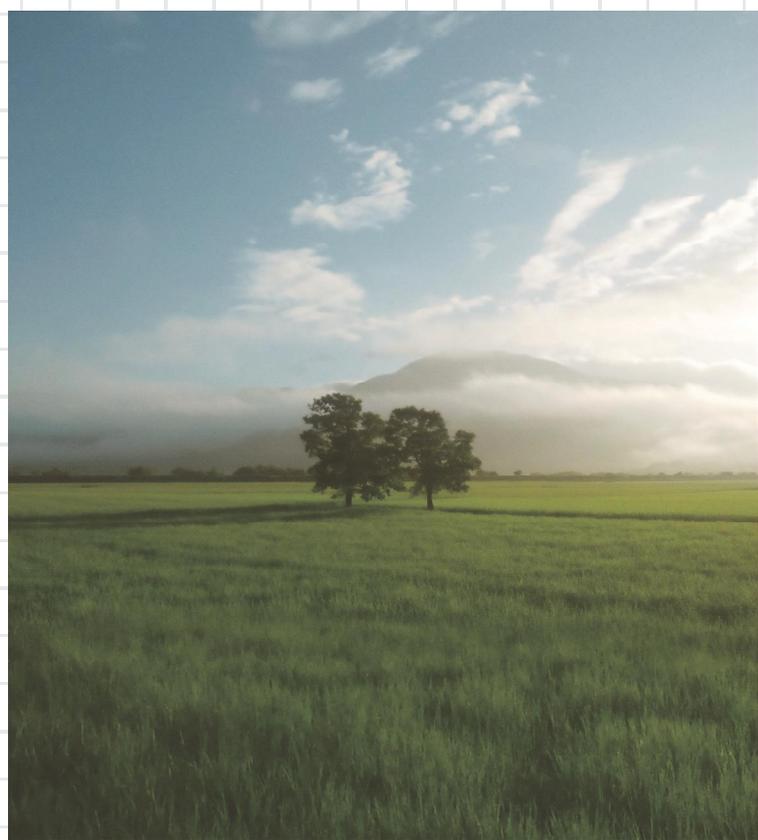
吉川町に新たな交流拠点 めぐるステーションがオープン

資源回収がつなぐ地域の輪

1月25日、吉川町(吉川公民館内)に交流拠点「めぐるステーション」がオープンしました。施設内には、家で使わなくなった食器などのリユースや缶・ビン等の回収、地場産品の販売等のスペースを設置。資源回収をきっかけに地域の人々が集い、コミュニティが生まれる新たな拠点となることが期待されています。今後、他の町にも開設を目指していますので、ぜひご注目ください!



- ### めぐるステーションの4つのスペース
- ① コミュニティスペース
来場者同士の交流場所
 - ② おすそわけ(リユース)スペース
子ども服、本、食器などのリユース
 - ③ マルシェボックススペース
野菜や手作り雑貨などの展示販売
 - ④ 資源回収スペース
ペットボトルや空き缶、ビンなどの回収



京都丹波 みどりの 里まつり

食農と環境そしてアートで輝く「京都丹波」

2026.9.18^[金]—11.8^[日]

会場 京都丹波(亀岡市 南丹市 京丹波町)
 提唱 国土交通省
 主催 京都府 亀岡市 南丹市 京丹波町 公益財団法人都市緑化機構

発行

亀岡市／環境先進都市推進部環境政策課
〒621-8501 亀岡市安町野々神 8 番地

TEL: 0771-25-5024(直通)

FAX: 0771-22-3809



第43回 全国都市緑化フェア in 京都丹波

